
埼玉大学が次世代教育プラットフォームを導入 ～学務情報システム「DreamCampus シリーズ」および インフラ基盤クラウドサービス「USiZE シェアードモデル」を採用し、 学内事務系システムのクラウド環境を整備～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役会長兼 CEO:中井戸 信英、以下SCSK)は、国立大学法人埼玉大学(埼玉県さいたま市、学長:山口 宏樹、以下埼玉大学)に対して、SCSKが提供する学術文教ソリューションのうち、学務情報システム「DreamCampus シリーズ」およびインフラ基盤クラウドサービス「USiZE シェアードモデル」を、次世代教育プラットフォームとして提案し、採用されました。(運用開始は2015年4月予定)

1. 背景・ねらい

埼玉大学は、学術研究の拠点として存在感のある総合大学を目指し、21世紀社会を担う次世代を育成する高度な教育を実施しています。また大学における研究成果を積極的に社会に発信し、社会に信頼される大学を構築することを第1の基本目標と掲げ、かつ中期目標には「大学の教育研究等の質の向上」を掲げています。さらに「教育の質的転換」を行い、学生の学修時間・学修の質を大学が保証することで、教育課程の国際通用性を高めることを指向しています。

そのため、次世代教育プラットフォームとして、①単位の実質化、②授業科目の設計転換、③カリキュラムの体系化、④厳格な成績評価、に対応できるシステムかつ自然災害危機管理対策やデータバックアップのためのフェシリティ強化が求められました。

このような要件を満たすにあたり、全国約60大学への導入実績があるSCSKの学務情報システム「DreamCampus シリーズ」と、約300社以上の利用実績があるインフラ基盤のクラウドサービス「USiZE」から、特に基幹システム稼働向けに信頼性を高めたモデルである「USiZE シェアードモデル」の組み合わせが採用されました。

2. 採用ポイント

埼玉大学は、SCSKの提案する学務情報システム「DreamCampus シリーズ」およびインフラ基盤クラウドサービス「USiZE シェアードモデル」に関する以下の点を評価し、採用されました。

<採用方法>

- ・最低落札方式による競争入札
- ・技術審査による要求要件の合否

<採用ポイント>

- ・学内規定やカリキュラム改革など大学方針に柔軟に対応できる教務関連システムの構築
- ・学生に充実した学生生活を送ってもらうためのポータルシステムの拡充
- ・運用中のタブレットPCによる出欠管理システムや授業支援システムとのリアルタイム連携
- ・高度なセキュリティが確保できるクラウド環境
- ・24時間365日の有人対応による運用管理体制

3. 埼玉大学ご担当者様のコメント

近年埼玉大学では、タブレット PC による全学利用の出欠確認システム・授業支援システムの導入や、教務システムと連携された授業料関連のシステムの導入など、学生・教員・職員が利用するアプリケーションの改善・強化を図り、より利用しやすい教育環境の整備をしてきました。

今回の教務関連システム刷新は、教育情報の中核を担うシステムなので非常に難しいテーマでしたが、大学改革に合致する機能や、災害対策や運用改善におけるクラウドサービスの利用など、次世代教育プラットフォームとして期待できる仕様となったと考えています。

特にクラウドサービスの利用については、学務部教育企画課として利用者に近い立場と、教務電算担当としての管理運用の立場から、今後の大学運営に必要不可欠なものとして大きく舵を切りました。学内での管理運用では、大学教育の継続性・災害対策・システムの利便性向上に限界を感じていたため、現場主導でクラウド活用を推進出来た事は成果だと感じています。

この度の入札において、SCSKのソリューションを採用することになりましたが、大学が求めた要求仕様に対する提案内容と、その取組み姿勢について大いに評価できるものであり、今後のサービスインにむけて期待しています。

国立大学法人埼玉大学
学務部教育企画課
教務電算担当
三浦 厚

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

製造・サービスシステム事業本部 サービスシステム部

文教サービス課 内藤

TEL:03-5166-2769(代表)

E-mail:scsk-dc-kyomu-u@ml.scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

広報部 西広

TEL:03-5166-1150

※記載された内容は発表日現在の情報です。また、文中に記載された会社名および製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

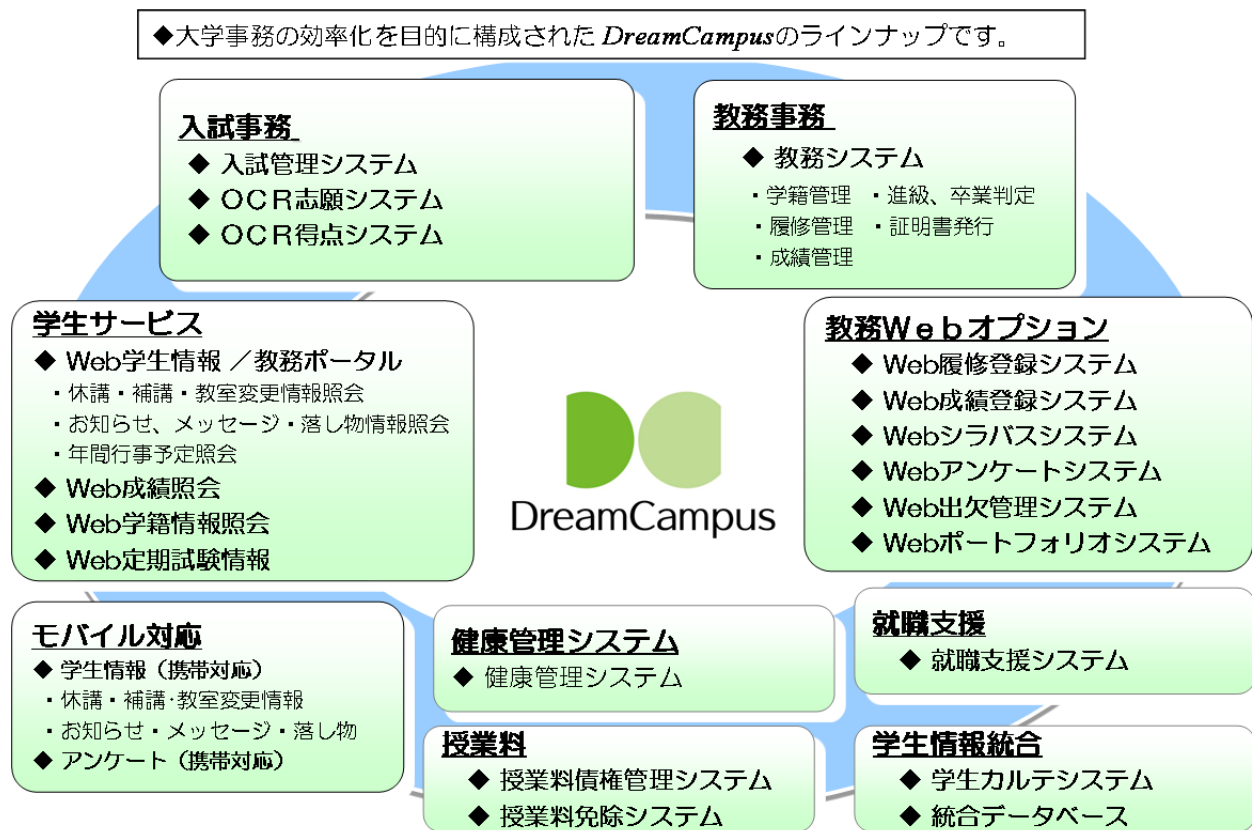
【参考資料】

システム概要

(1) DreamCampus シリーズ

全国約 60 大学への導入実績がある学務情報システム。入学から卒業後までの大学業務と情報サービスを効率的にサポート。各機能が一元管理されリアルタイム連携を実現し業務の効率化を図ります。

標準機能でのご利用に加え、個別のカスタマイズにも柔軟に対応。国際化時代を迎える高等教育機関ニーズにもお応えしています。






入試	教務・学生サービス				統合DB・分析
募集	学籍管理	履修登録	成績登録	就職管理	データ統合
入試センタ連携	留学生管理	進級/卒業管理	成績集計(GPA)	求人情報	データ分析
Web志願連携	シラバス	証明書発行	免許/資格管理	ガイダンス	予測
OCR志願	学納金/免除	奨学金管理	出席管理	就職指導	ポートレート
OMR採点	ポートフォリオ	アンケート	進級/卒業判定	コンピテンシー	卒業生管理
合格判定	教職カルテ	履修カルテ	要件充足確認		OB会
入学手続	学生/教員一列	施設管理	判定マスタ		卒業生ポータル
	教員実習管理	マルチデバイス	休講/補講連絡		

埼玉大学に導入予定のラインナップ

DreamCampus 教務システム	DreamCampus Web 履修登録システム
DreamCampus Web 成績登録システム	DreamCampus 教務ポータル
DreamCampus Web シラバスシステム	DreamCampus アンケートシステム
DreamCampus Web 出欠管理システム(※)	DreamCampus 授業料免除システム
DreamCampus 授業料債権管理システム	

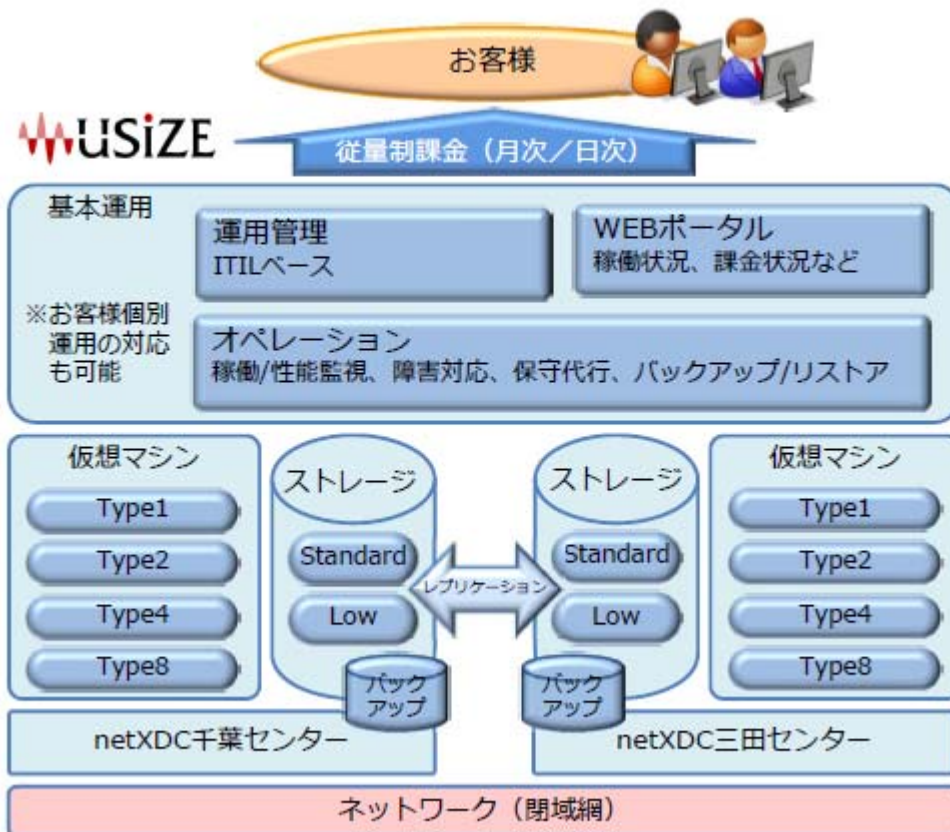
※ 先行して2012年にSCSKが導入し、現在稼働中。出欠管理システムは、ICカードリーダー、タブレットPC、DreamCampus Web 出欠管理システムで構成され、出欠記録は、ICカードリーダーまたはNFC機能付のタブレットPCに学生証(ICカード)をかざして記録することになる。教員が出欠状況を確認する場合は、PCやタブレットPCなどのブラウザを利用し、Webページを閲覧して確認する。タブレットPCの全学導入は国立大学初の試みとなる。

ICカードリーダー (タブレットPC)	職員・教員・学生向け各機能	
 <p>(イメージ：タブレットPC)</p>	 <p>(イメージ：事務系画面)</p>	 <p>(イメージ：WEB系画面)</p>
<p>SCSKのWeb出欠管理システムは、タブレットPCに対応しています。タブレットPCを使用してICカード学生証による出欠打刻や出欠状況の確認を行うことができます。</p> <p>◆タブレットPCの特徴◆</p> <ol style="list-style-type: none"> ①【さまざまな用途に対応】 専用ICカードリーダーと比較して、タブレットPCなら、出欠管理以外のさまざまな用途にお使いいただけます。 ②【導入コスト】 設置工事が不要であり、端末自体が安価であることから、専用ICカードリーダーと比較して、低コストで導入していただくことができます。また、今後普及が進むにつれ、さらなるコスト低下が見込まれます。 ③【今後の発展性】 電子会議システムやデジタル教科書といった新しい仕組みとの親和性が高く、教職員および学生のこれからのツールとして大きな可能性を秘めています。 	<p>職員、教員、学生向けに豊富な機能をご提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種設定項目は開講学部学科別、授業科目別、授業回別にきめ細かく設定することができます。 ・履修登録前に収集された出欠データを履修登録後に授業に関連付けることができます。 ・学生証の不正使用を防ぐため、学生証打刻時に学生証発行回数によるチェックを行います。 <p>◆職員向け機能（事務系）◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開講学部学科別の各種設定 ・出欠源泉データの出力 ・休講、補講、教室変更、時間割変更登録 <p>◆教員、職員向け機能（WEB系）◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業科目別各種設定（授業科目別設定、授業回別設定） ・授業科目検索、一覧 ・担当授業履修者の出欠状況確認（Excel、PDF出力） ・担当授業履修者の出欠データ編集（直接編集、ファイル取込） ・休講登録 <p>◆学生向け機能（WEB系）◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・履修時間割、成績明細からの自身の出欠確認 	

(2)USiZE シェアードモデル

SCSKのデータセンターで提供されるインフラ基盤クラウドサービス

- ・仮想マシンとストレージをお客様の必要利用量に応じて月額課金提供
- ・監視/障害対応/バックアップなどの運用もセット化されたフルマネージド型のサービス
- ・金融機関の安全対策基準に準拠した万全の災害・セキュリティ対策が施された東西データセンターで提供



(日経 BP 社 第9回クラウドランキング(日経コンピュータ 2014年10月16日号)

クラウド基盤サービス(IaaS/PaaS)部門において、「USiZE」は、ベストサービスに選定されました。)